

施策番号	1225		
施策名	子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり		
概要	児童館・学童クラブ事業を充実し、児童の健全育成や保護者同士の交流を図る。また、昼間留守家庭児童等に放課後の適切な遊びや生活の場を与え、健全育成を図る。		
担当局	保健福祉局	共管局	なし
上位政策	122 子どもを安心して産み育てる		

施策の評価

1 客観指標評価

	17年度	18年度	19年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 学童クラブ事業の利用児童数（人）	a	a	6,682	7,124	6,682	106.6%	a
2 児童館の利用児童数（人）	e	e	494,655	526,282	536,138	98.2%	c
3 児童館設置数（箇所）	c	a	101	104	4箇所増	75.0%	b
4-	-	-	-	-	-	-	-
5-	-	-	-	-	-	-	-
6-	-	-	-	-	-	-	-
7-	-	-	-	-	-	-	-
8-	-	-	-	-	-	-	-
9-	-	-	-	-	-	-	-
10-	-	-	-	-	-	-	-
	c	b	客観指標総合評価				b

2 市民生活実感評価

設 問	子どもの居場所や遊び場所があるので、様々な体験ができる。						
	回答	17		18		19	
		回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
	a: そう思う	28	5.5%	19	3.6%	13	2.8%
	b: どちらかというと思う	71	13.9%	79	15.2%	91	19.9%
	c: どちらとも言えない	152	29.7%	162	31.1%	136	29.8%
	d: どちらかというと思わない	157	30.7%	151	29.0%	136	29.8%
	e: そう思わない	103	20.2%	110	21.1%	81	17.7%
	有効回答数	511		521		457	
	市民生活実感評価	d		d		d	



* この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	17	18	19
客観指標総合評価	c	b	b
市民生活実感評価	d	d	d
総合評価	C	C	C
重み付け	(理由)		
<input type="checkbox"/> 客観指標	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	子どもたちがのびのびと健やかに成長できる仕組みがあるという実感を市民に持っていただくことが、この施策にとって重要であることから、市民生活実感評価を重視する。	

4 原因分析・今後の方向性

客観指標総合評価、市民生活実感調査ともに変化なく、総合評価は引き続きC評価となった。児童館・学童クラブ事業の充実など、児童の健全育成に努めているが、市民生活実感評価が低い状況が続いている。市民ニーズ調査などから、在宅での子育てへの支援の不足やサービスを利用したくても利用しない実態などが要因として考えられる。このため、サービスの普及広報や利用しやすい環境整備を行うことはもとより、今後、専業主婦層への支援として児童館の自由来館の一層の展開を図りつつ、乳幼児とその保護者を対象とした在宅での子育てを支援する取り組みを進めていく。

（参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	18年度予算 (千円)*	19年度予算 (千円)*	18年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	保育フェスタ	7,386	7,260	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部保育課
2	八瀬野外保育センター運営補助	11,734	17,987	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部保育課
3	交通遺児入学祝金支給	1,548	1,502	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
4	桂坂野鳥遊園運営補助	5,695	5,699	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
5	児童館	2,421,739	2,457,379	充実	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
6	放課後児童健全育成事業 (学童保育所実施分)	226,128	226,461	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
7	地域学童クラブ事業補助	28,093	28,791	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
8	児童虐待対策の充実	1,808	1,808	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
9	京都こども文化会館運営補助	71,202	50,483	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
10	やんちゃフェスタ開催	8,704	8,704	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
11	学童クラブ保留児童対策（整備・児童館）	35,210	35,210	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課

	12	児童相談所運営	532,762	532,762	現状のまま継続等	保健福祉局児童福祉センター
(従)	13	社会福祉協議会助成	461,509	427,873	効率化等による見直し	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
(従)	14	高校生奨学金（教育扶助資金）	326,272	238,667	縮小等による見直し	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
(従)	15	子どもネットワーク運営	83,630	93,193	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
(従)	16	地域子育て支援ステーション	45,442	48,142	充実	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
(従)	17	出産お祝いレター等お届け事業	6,808	6,808	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
(従)	18	自立援助ホーム運営補助	19,691	19,535	効率化等による見直し	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
(従)	19	子ども・子育ていきいきフェア	8,073	8,073	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
(従)	20	育児支援家庭訪問事業	78,391	66,511	現状のまま継続等	保健福祉局子育て支援部児童家庭課 保健衛生推進室健康増進課
(従)	21	北山ふれあいセンター（仮称）整備助成	93,015	418,930	充実	保健福祉局保健福祉部障害企画課
(従)	22	京都市子ども保健医療相談・事故防止センター	68,153	60,788	現状のまま継続等	保健福祉局保健衛生推進室地域医療課
(従)	23	宝が池公園「新・子どもの楽園」整備	314,976	376,879	現状のまま継続等	建設局水と緑環境部緑政課
(従)	24	学校給食の充実	893,150	835,629	効率化等による見直し	教育委員会体育健康教育室
(従)	25	京都市子育て支援総合センターこどもみらい館	326,927	329,127	効率化等による見直し	教育委員会こどもみらい館、保健福祉局子育て支援部保育課
	合計		6,078,048	6,304,202		
	うち、主たる事業の合計 （従たる事業の合計）		3,352,010 (2,726,038)	3,374,046 (2,930,156)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	1225	子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり
-----	------	----------------------------

指標名	学童クラブ事業の利用児童数（人）	
-----	------------------	--

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

児童館及び学童保育所において実施している、学童クラブ事業の登録児童数の合計

2 指標の意味

昼間留守家庭児童及びその保護者に対する支援の状況を示す指標

3 算出方法・出典等

年度当初における登録数の合計
(出典：各施設からの報告)

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	6,682	7,124	442人増	6,682	過去5年間の最高値	106.6%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	-	-	-	-

備考	-
----	---

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明

過去5年間の数値を基に、過去5年間の最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値：6,682（平成17年度）
平均値：6,036
最低値：5,670（平成13年度）

7 評価結果

17	18	19
a	a	a

指標名	児童館の利用児童数（人）	
-----	--------------	--

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

児童館における自由来館児童の利用者数の合計

2 指標の意味

施設の設置により児童の健全育成の機会をどのくらい増やしたかを示す指標

3 算出方法・出典等

年度末における利用者数の累計
(出典：各施設からの報告)

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	494,655	526,282	31627人増	536,138	過去5年間の最高値	98.2%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	-	-	-	-

備考	13年度 512,716 14年度 536,138 15年度 534,847 16年度 519,154 17年度 494,655
----	--

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明

過去5年間の数値を基に、過去5年間の最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値：536,138（平成14年度）
平均値：519,502
最低値：494,655（平成17年度）

7 評価結果

17	18	19
e	e	c

施策名	1225	子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり
-----	------	----------------------------

指標名	児童館設置数（箇所）
-----	------------

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

各年度当初における児童館の設置数

2 指標の意味

児童の健全育成の機会の確保状況を示す指標

3 算出方法・出典等

年度当初における児童館の設置数

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	101	104	3箇所増	4箇所増	過去5年間の最高値	75.0%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	130	21年度	80.00%	-

備考	13年度	2箇所増
	14年度	4箇所増
	15年度	3箇所増
	16年度	2箇所増
	17年度	0箇所増

5 評価基準

増加館数が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明

過去5年間の数値を基に、過去5年間の最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値： 4（平成14年度）
平均値： 2箇所増
最低値： 0（平成17年度）

7 評価結果

17	18	19
c	a	b